

議事（2）

今年度のスケジュールと 到達目標について

各年度の到達目標

【1年目：平成30年度】

既存情報及び追加的な環境調査等の実施により、久慈市内の自然環境情報を把握し、ゾーニングマップ案の成果を得る。

【2年目：平成31年度】

協議会等の承認を得ながら、環境保全を優先すべきエリア、立地にあたって調整が必要なエリアについてさらに検討を加え、関係者へのヒアリングを通して導入可能性検討エリアの設定を検討し、ゾーニング計画書を作成する。

【3年目：平成32年度】

久慈市における洋上風力発電施設計画・環境アセスメント配慮書相当を作成する。

久慈市による事業化又は公募による事業化を検討する。

平成31年度の到達目標と実施内容

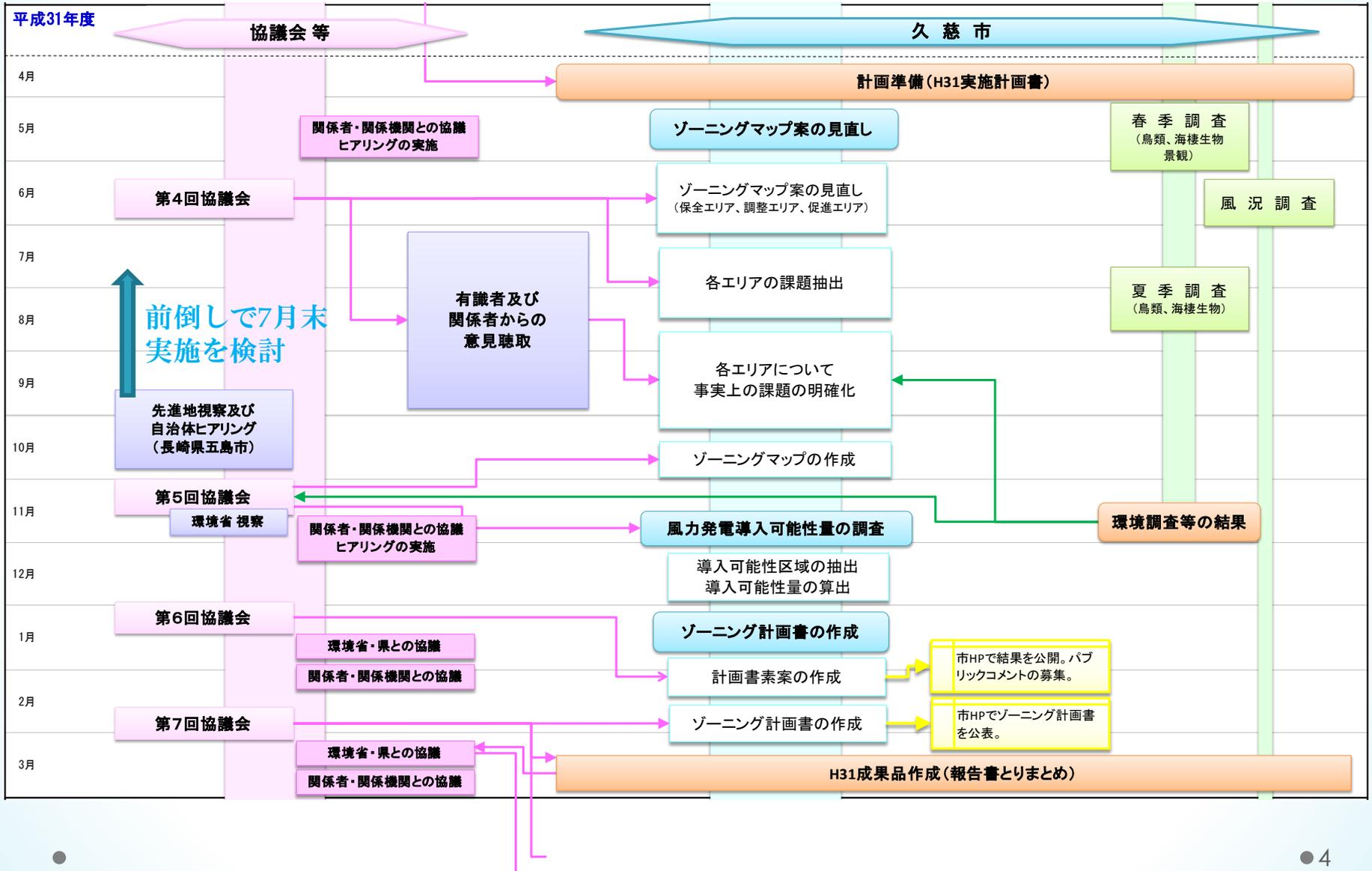
【目標】

協議会等の承認を得ながら、環境保全を優先すべきエリア、立地にあたって調整が必要なエリアについてさらに検討を加え、関係者へのヒアリングを通して導入可能性検討エリアの設定を検討し、ゾーニング計画書を作成する。

【実施内容】

- 引き続き現地調査（生物、景観、風況等）を実施し、対象地域の環境の現況を把握する。
- 二次スクリーニング結果に基づき、現地調査結果等を加味してゾーニング案を作成する。
- 協議会、地域関係者・関係機関と協議を行い、導入可能性検討エリアの設定を検討し、ゾーニング計画書を作成する。

平成31年度スケジュール



協議会開催スケジュール

年度	回数	開催日程	協議会 主な協議テーマ
H30	第1回	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会設置・開催、座長承認 ・設立趣旨とゾーニング事業への理解 ・ゾーニング手法、環境調査等への意見・調整 ・アンケート手法協議
	第2回	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・1次スクリーニング結果協議 ・先進事例紹介(環境省の視察・参加)
	第3回	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・2次スクリーニング(ゾーニングマップ素案)協議 ・アンケート調査・環境調査等結果の報告・協議
H31	第4回	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ゾーニングマップ案協議 ・保全エリア、調整エリア、促進エリア(導入可能性検討エリア)への課題協議 ・アンケート調査・環境調査等結果の報告・協議
	第5回	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ゾーニングマップの協議 ・風力発電導入可能性量の協議 ・環境調査等結果の報告・協議
	第6回	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ゾーニング計画書案の協議
	第7回	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ゾーニング計画書、公表手法の協議(パブリックコメント) ・ゾーニングの実証手法の協議
H32	第8回	5月	<ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価配慮書作成手法の協議 ・事業計画の検討手法協議
	第9回	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価配慮書(総合評価)協議 ・事業計画案への協議
	第10回	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・環境影響評価配慮書案の協議 ・事業計画の検討

導入可能性検討エリアの設定について

昨年度作成した二次スクリーニング結果を基に、ゾーニング案を作成する。

【検討事項】

- 二次スクリーニング結果の課題の洗い出し
- 具体的な導入可能性検討エリアの抽出
- 導入目標の設定

導入目標について —16.9万kW—

- 環境省「平成22年度 再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査報告書」を基に、発電設備における単位時間当たりの最大仕事量である設備容量（万kW）について、東北地方全体の導入ポテンシャルを久慈沿岸域の海岸延長により按分、さらに国内における導入量・普及率を考慮し、2030年までの久慈市における潜在量の5%を導入見通しとして設定。

風速条件	設備容量（万kW）	
	全 国	東 北
6.5m/s以上	157,262	22,479

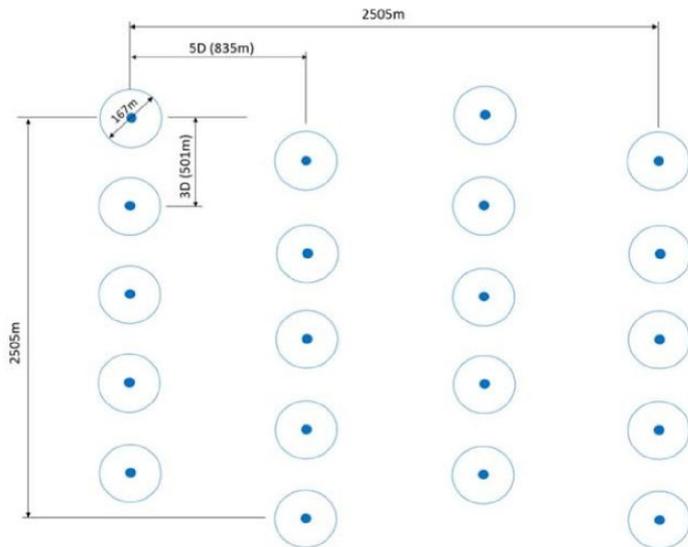
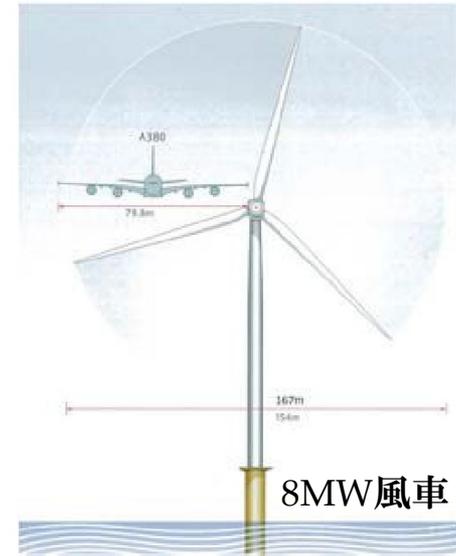
区 分	海岸延長(km)
東北地方	2,802
久慈市	41
比 率	1.5%

東北地方の潜在量 × 東北地方における久慈市の海岸延長比率 × 導入係数
= 22,479（万kW） × 1.5（%） × 5（%） = 16.9（万kW） = 169（MW）

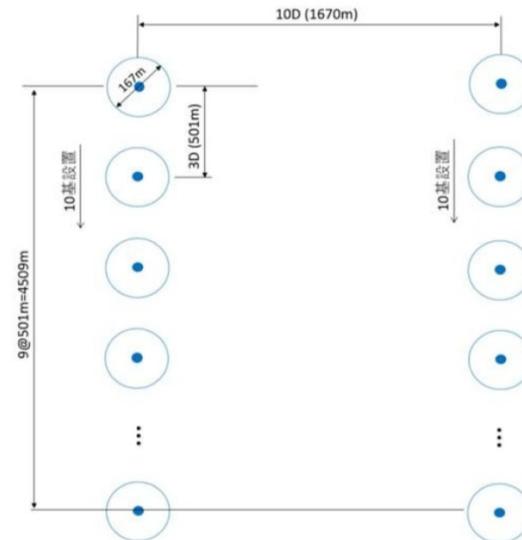
風車の配置面積のイメージ

①風車概要

風車出力	風車概要
8 MW (8,000kW)	ローター径：167m ハブ高さ：117m 設置地点：一般海域を想定 必要エリア：2,004m×2,505m 基数：20基
3 MW (3,000kW)	ローター径：108m ハブ高さ：80m 設置地点：港湾区域内を想定 基数：4基



レイアウト例①千鳥配置：2,004m×2,505m

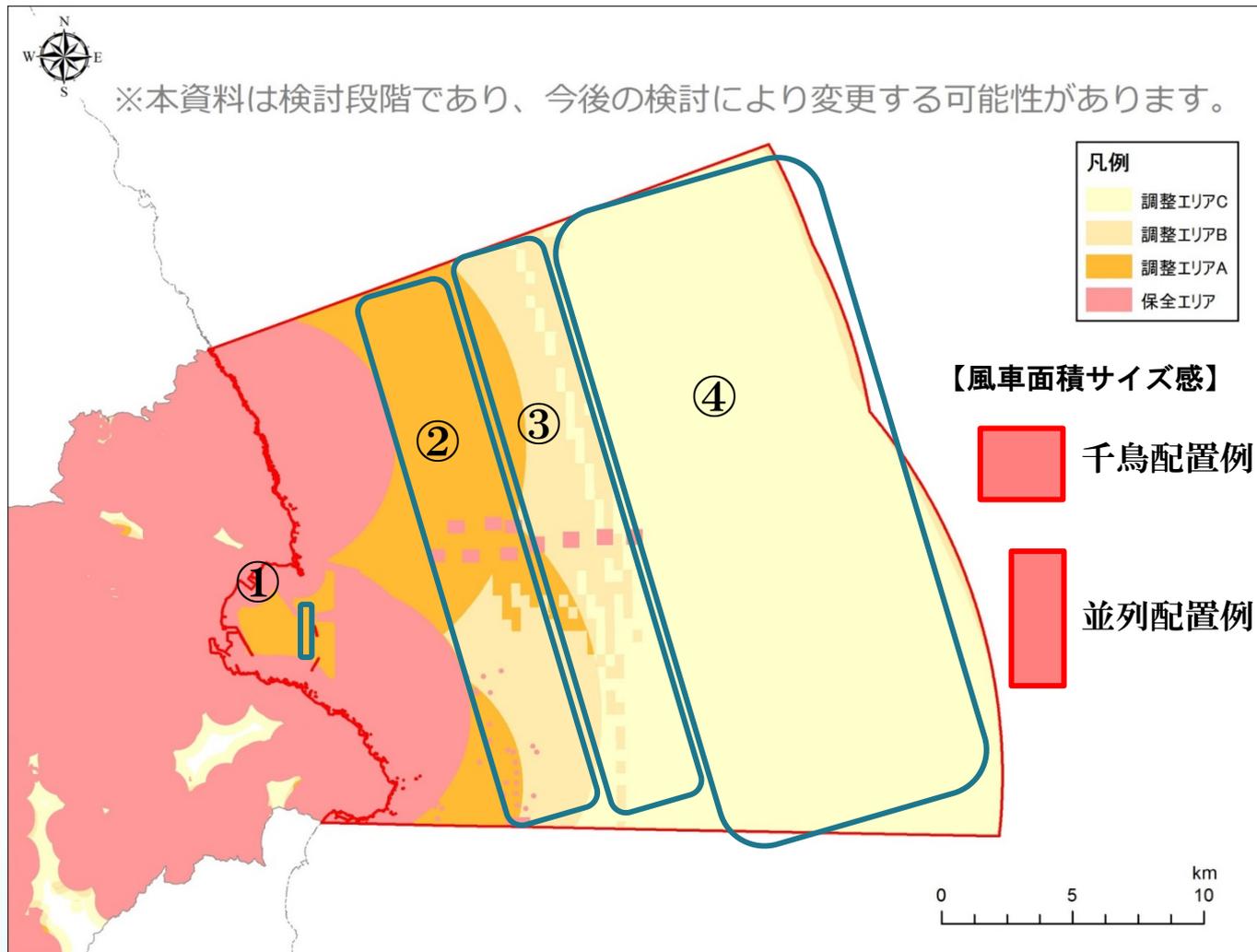


レイアウト例②並列配置：1,670m×4,509m

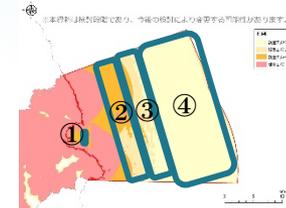
※発電事業者資料

導入可能性検討エリアについて

- $3\text{ MW} \times 4\text{ 基} + 8\text{ MW} \times 20\text{ 基} = \underline{\text{合計172MW}}$
- ①～④の4地区に分けて検討



導入可能性検討エリアについて



地区	概要	メリット	デメリット	協議先
①	<ul style="list-style-type: none"> 港湾区域内 湾口防波堤建設中 	<ul style="list-style-type: none"> 陸地から近い 新たな港湾景観形成・観光資源化 	<ul style="list-style-type: none"> 沿岸部自然景観に対する影響 地先漁業との協調 	<ul style="list-style-type: none"> 港湾管理者 久慈市漁協（生産部） 国立公園管理者 海運関連部署
②	<ul style="list-style-type: none"> 調整エリアA-B 離岸距離5-10km 既設魚礁 	<ul style="list-style-type: none"> 陸地から比較的近い 風車の蝟集効果を活用し既設魚礁・漁場の機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 重要眺望点から比較的近く景観に対する影響 漁業活動が活発なエリア 船舶往来の支障 	<ul style="list-style-type: none"> 久慈市漁船漁業者協議会 国立公園管理者 海運関連部署 岩手県水産技術センター
③	<ul style="list-style-type: none"> 調整エリアB 離岸距離10km 水深約100m “棚”縁辺部 既設魚礁 	<ul style="list-style-type: none"> 沿岸部自然景観に対する影響軽微 風車の蝟集効果を活用し既設魚礁・漁場の機能強化 	<ul style="list-style-type: none"> 陸地から遠い 漁業活動が活発なエリア 船舶往来の支障 	<ul style="list-style-type: none"> 久慈市漁船漁業者協議会 海運関連部署 岩手県水産技術センター
④	<ul style="list-style-type: none"> 調整エリアC 離岸距離10-20km 水深100-200m 傾斜・崩壊地形 	<ul style="list-style-type: none"> 沿岸部自然景観に対する影響軽微 	<ul style="list-style-type: none"> 陸地から遠い 地形条件と設置条件を要検討 大臣許可漁業権重複 	<ul style="list-style-type: none"> 久慈市漁船漁業者協議会 岩手県漁連 北部太平洋まき網漁協連合会 発電事業者

風車の見え方の例 牛島と一緒に見える場合（二子地区）

手前；港湾区域内（湾口防波堤付近）
奥；一般海域（離岸距離10km程度）

牛島
↓

